

小中学校の学力テスト!本当に必要でしょうか!?



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています
日本共産党荒川区議員団
小林行男
 ご意見をお寄せください

区政ニュース

NO. 725
 2019. 3. 31

区議会控室
 TEL 3802-4627
 FAX 3806-9246
 Email: arajcp@tcn-catv.
 ne.jp
 ホームページ
<http://www.tcn-catv.ne.jp/~jcp/para/>
 東尾久相談室
 東尾久2-37-3
 TEL・FAX
 3895-0508



「教育の専門家も入って」とい

委員会での質疑では、予算が増額された理由は? 根拠が良くわかりませんでした。採点や評価は誰がやっているのかとめ

**2019年度予算
 前年比1100万円増
 3400万円に**

、すぐ次の指導に役立ちますが、学力テストの結果が出るのは数ヵ月後です。

独自の「学力向上のための調査」(テスト)を毎年実施しています。区教育委員会は、「これまで学習したことが、どれくらい定着しているかを確認し、不十分なところを補強するため」といっています。

荒川区は2002年度から「学生アルバイト」を否定しませんでした。新年度の業者の公表はこれからのようです。

い学力テスト

円。教科で学

円は受注業者への委託料です。

に開始。小学6年と中学3年で

、すぐ次の指導に役立ちますが、学力テストの結果が出るのは数ヵ月後です。

うだけで「学生アルバイト」を否定しませんでした。新年度の業者の公表はこれからのようです。



**全国学力調査は
 13年間で600億円**

荒川区の学力調査

小学校1年～3年: 国語、算数
 小学校4年～6年: 国語、算数、社会、理科
 中学校: 国語、算数、社会、理科、英語
 ※学力調査の時期は4月中旬
 ※業務委託: 東京書籍(随意契約)
 ⇒新年度の業者は変更。

全国学力調査の委託業者

	小学校	中学校
2007年度	ベネッセコーポレーション	NTTデータ
2008年度	ベネッセコーポレーション	内田洋行
2009年度	ベネッセコーポレーション	内田洋行
2010年度	ベネッセコーポレーション	内田洋行
2011年度	ベネッセコーポレーション	内田洋行
(東日本大震災で調査実施は見送り)		
2012年度	ベネッセコーポレーション	内田洋行
2013年度	ベネッセコーポレーション	内田洋行
2014年度	ベネッセコーポレーション	内田洋行
2015年度	ベネッセコーポレーション	JPメディアダイレクト
2016年度	ベネッセコーポレーション	教育測定研究所
2017年度	ベネッセコーポレーション	電通
2018年度	ランズ	ベネッセコーポレーション

の人数が大切ではないでしょうか。



東京都の学力調査は、小学5年と中学2年で実施。都の義務教育指導課で問題を作成しているそうです。その採点は荒川区の教員の負担に。教員の増員や少人数級の実現の方が大切ではないでしょうか。

第7回おぐとぴあ23、春の大バザール



恒例の大バザールです。商店街のお店はもちろん。多くの住民がフリーマーケットに参加します。抽選会も行われます。

4月21日(日)午前10時から午後3時まで

尾久本町通り商店会にて

法律相談会



毎月第3火曜日(午後6時から)北千住法律事務所の弁護士による法律相談会をおこなっています。できるだけ事前にご連絡ください。

4月の相談会は、 区議会議員選挙中のため、**4月23日(火)**

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所と連絡して、ご相談できますのでお気軽に声をかけてください。

荒川区の工事契約の建設業者が倒産!



本庁舎横の倉庫の屋上も防水などの工事が行われていましたが・・・

2月17日に経営者が亡くなり資金繰りが悪化。負債総額は約2億

円。同社は、昭和55年3月に設立。現在、下記の荒川区の工事を請け負っていますが、工事は中断しています。今後の対応については、破産管財人と協議をしていくことになります。中断した工事をどうしていくか、また、下請け業者や労働者の賃金等の未払いが当然あり、突然のことで、その保障をどうしていくか、区のこれからの対応が求められます。



荒川区も融資をはじめ、相談窓口を開設しました。解決の道を一刻も早く示せるようにしたいものです。

須賀建設が受注中の荒川区の契約案件

- ①西尾久七丁目児童遊園トイレ撤去及び新設工事(残工事あり)
契約日2018年9月25日 契約金額 20,282,400円
- ②南千住一丁目公衆トイレ改修工事(工事は完了、検査は未)
契約日2018年11月26日 契約金額 16,848,000円
- ③修繕契約(日暮里ひろば館ブロック塀改修等)(残工事あり)
契約日2018年11月20日 契約金額 3,138,369円
- ④本庁舎B棟倉庫屋上防水
その他改修工事(左写真)
(残工事あり)
契約日2018年12月10日
契約金額 7,788,960円
- ⑤赤土小学校プールライン及び水のみ場塗装改修工事
(残工事あり)
契約日2019年2月4日 契約金額 1,031,076円
※工期は、3月中旬、下旬までとなっていました。



尾久小公園 (東尾久6-42-6) が広がります!

不燃化特区内にある尾久小公園、地域の防災性の向上と住環境の改善を図るために、隣接する空き地を取得し公園を拡張することに。



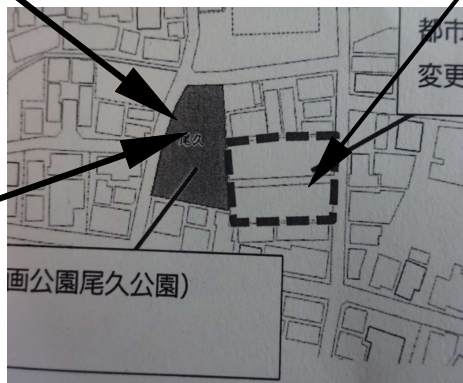
現在の尾久小公園の様子
(上・下) 面積 0.06ha

尾久小公園は、東尾久六丁目旭町会館前の公園です。複合遊具、砂場、トイレ等そなえ(面積0.06ha)、ゆったりと子どもたちの声が響きます。

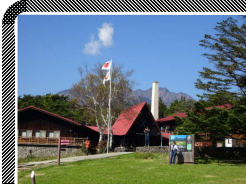
新たに加わる土地の面積は0.08haとなり合わせて0.14haになり、尾久の原公園などを除けば、区内では大きいほうではないでしょうか。



新たに加わる隣接の土地
面積 0.08ha



防災のためにも、子どもたちのためにもお年寄りにも、住民のみなさんの憩いの場にしていきたいものです。



○米軍新基地建設をめぐる沖縄県民の明確な審判が下されたのにかわらず、安倍政権はこの民意を認めることもできないで、沖縄県知事との競技もしないで土砂投入をさらに強行するという暴挙を続けています。基地建設は技術的のも無理だとの意見にも全く耳を傾けようとはしません。地方自治、民主主義を何だと思っているのでしょうか。